卜養狂歌集

全

特
ヘ利ク
2869

利門 2869

卜尚句集

表の部

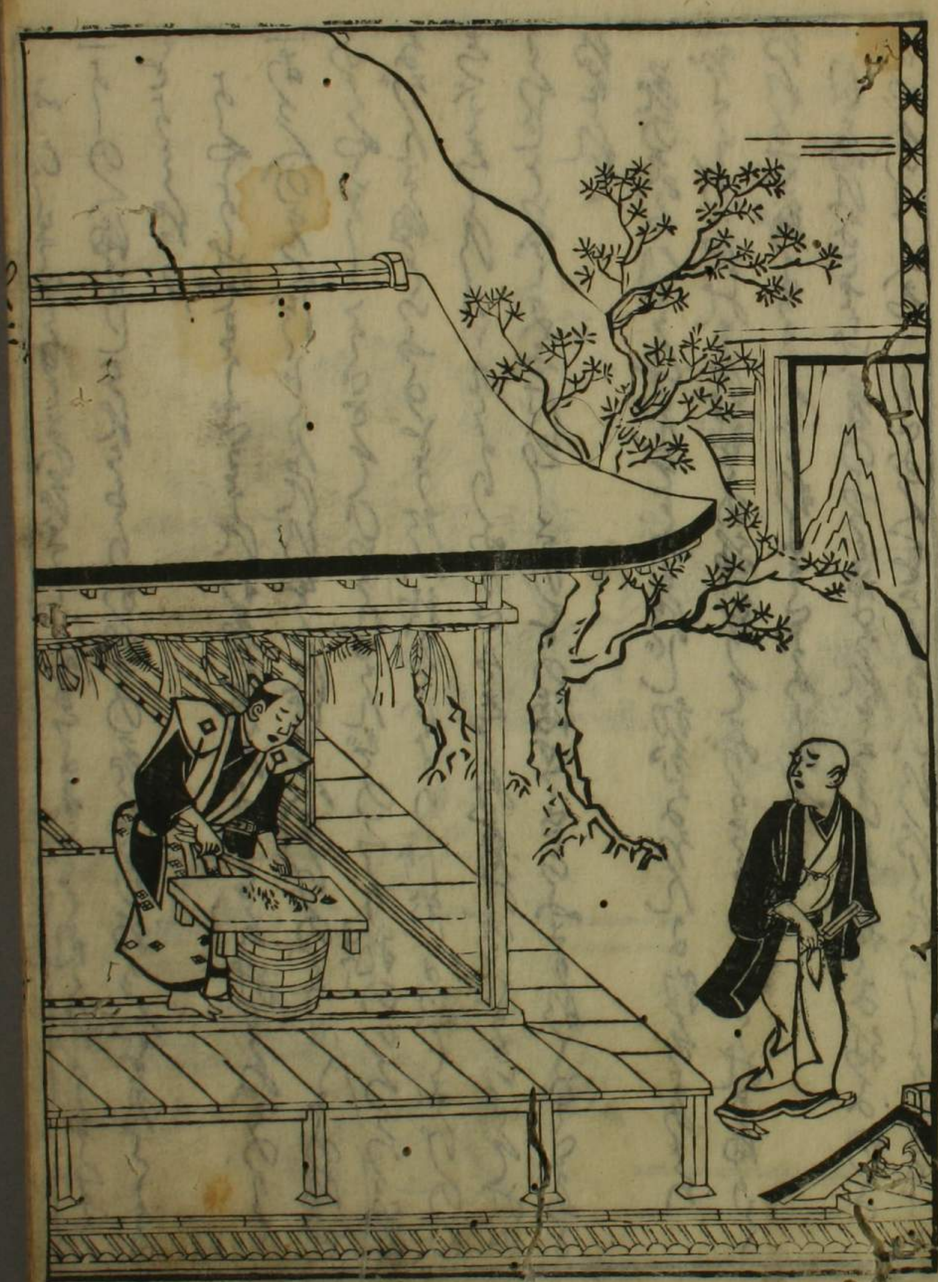
一元日にわらべのりくはりをしてくちすさのつく
のらくれとまりくめてくうるわくはまもれて
たらよりん張とおもうまるやに鶴そようこふ
ちらひまれいわすうんそいまるこつとをびとこはとしちち
ちりぬのうまれいらのりれうものうこはん今一首うこあと
ありはまに

くつまそどうちをびの髪くまるまりちりはのやせん
一わらべのりくはり月七日にはりをしる七歳のうるとあとはりまれいを
とはりをひく

うさいをうはうびわりや恨ひわまはりの夏はたるみまりくまよ
一わらべ初春京都帝くうのちあでうくうるあとまれた
ひさうまるべもの朝ちはりをうまれ歳ひのはるをみりう

ちらつくさけるごのこえて雲よりあとにあらさりけり
さけるそのはなのなかにかくれたる十姉妹のこえ
一あるじの花入に梅をさしてこれをまもりて
ふりたる樹どもひろいよりひそかにうぐいすのこえ
やり梅とこそいへ樹うけうえて花のいとちいさくそこそ見
一梅のさかりなるうしろの山のもとにあるいえの
ひめかるるさくらにきりかけたるあるいえの
つにあるるうめのかへりにもとをかくしてこれ
らんて秋よりこのかへりにはんとうのいる
あるてはせんとうのひくに桜の花
一あるじのうめのらに梅の花をとりてこれ
うわようさいかよりあるきまれた
うしろみ二月の雪ごとに花をはいくべにせいひゆせい
一あるじの下やらに梅の花をとりてはりけるあるじの
けるらに梅ニ木をうえるうえうこれらうめ

ひきてうにきれてうれよりくくうさうあるとおりきれた
はるの花のもとにやどりて梅のあるに花八うんさくうあるうあ
一あるじ樹の花をとりよりくくはるとあるあ
ちのあれつるされるをもめくうさうあるあるきまれた
十姉のるをとくく
せんよりのんよりのうのうずげあさ んみくの間
一あるじのるる傷にうをとうるくくの花のうるうあるあ
らうるうきれた
ひあにあるうしろうの花のうれ辛しうたろうたくうれ
一うるのの花見ありよりの花とりたとりにあるりもうの花とはさ
ひくうばううの見れりにくさけのうるして
花ばり下りよりうのうるくくひねうはりよりくくうる
一あるじ月見のうり風雪にはりにうるとくく花のうにまるさ
らけれくくりもうにうるくくちうるうせれくくのうるうあ
うるうきれた



みひらきさうすこしの花ざくらあまてるもよりて見こゝろ
一すのゝ海ちしたちもりかいてのゝ花とれ行ゝ人とゝ
とうこゝ行
よやよりもてさうぎさうしわれ花とかうくうりもりぬこのり
一あうゝのゝえゝ行じかんしけりそんしけりさんけのうくうの花せ
めくやうこゝとそひうこんうんどのうう拍のいうう和い
なかんこゝうのうとうたの和らなかり下けられてさけのじ
ちぐこちうゝくゝうりみうこゝこゝぬ勇れ行ゝとううぞれい
うんじとうゝくゝみけ出ゝこひとの海せうこうみうりめくかうこゝあと
行きれ
花のみうこひうんみうんそこいうゝ行じ初ゝうのんよ和ゝうあうこう
一かうこうしの花れうん和ゝこの和ゝひりてぎうこうゝこゝれこゝ
行わう示行ようこゝそうわうこうゝうゝ
貝こう海ひうこゝれ花のうゝ者ゝうれこうゝ和くゝ和ゝのゝ
一あうゝのゝゝきうゝこゝのゝくゝとうこうゝひうけうゝ行うゝ

[illegible]

一あるくのりくはりもたるかんまつりたるかのくはもの
きのわりかくしたもうしたるかくはもの
くるあるかくぶするれいかのの心とを書くくるあくせあり
わくくるきたうくるくのやはくうんくるあとけ出くるみせん
のいくあり物きもとぶり物わるるとくくしたくるやくん
くあるりのを海くわくあり河くるたのるれくるもくるくさり
れるいくを鉄みくくるれるくこくるたくるひのくるあるる
くを鳥とくるくり物るにゆくるくくや髪れ鉄のを身のくくるにすく
すくくのきれくるくるのみくやくるるみ物行くきれいすれつり心みを思

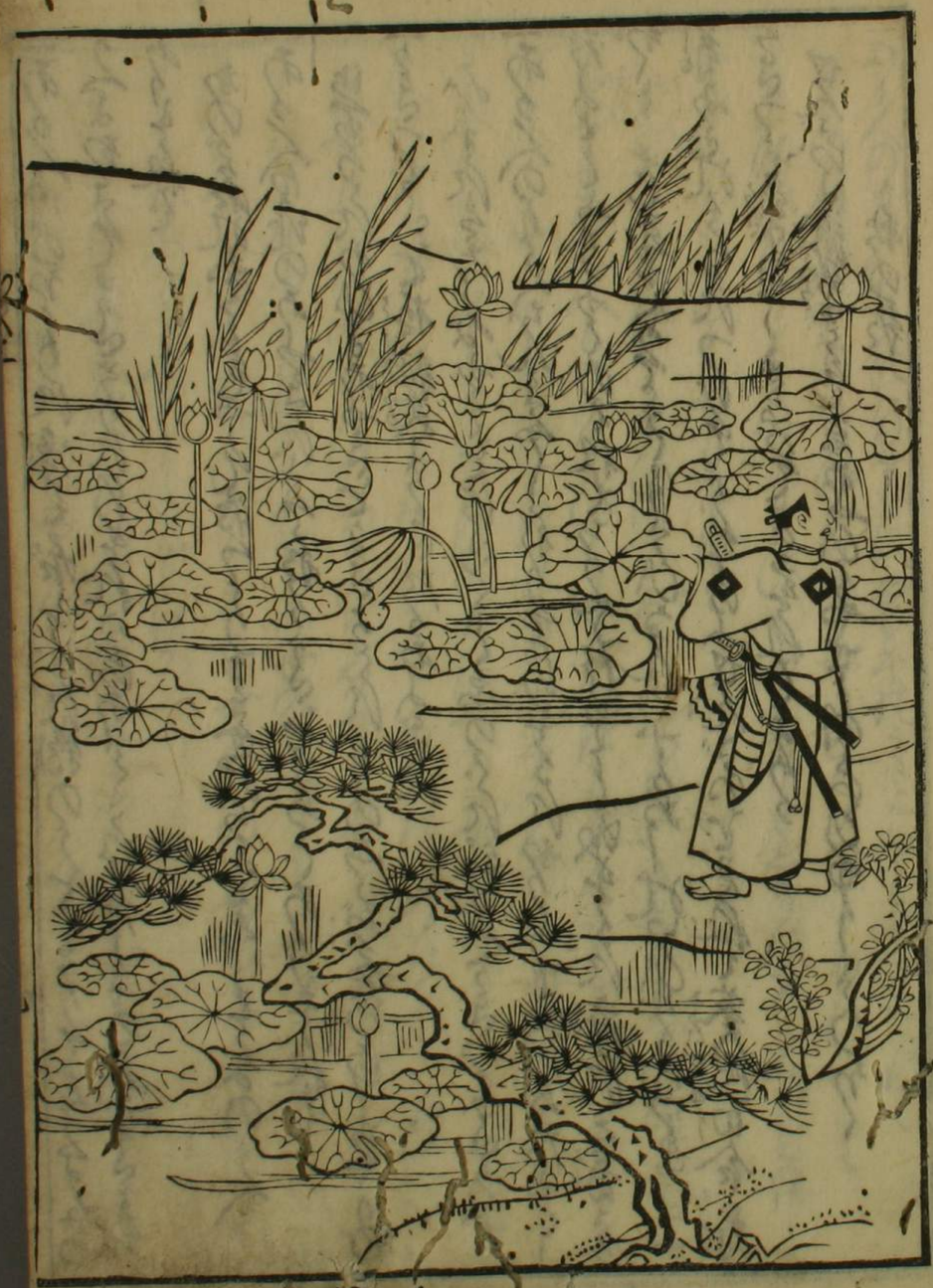
[illegible]

一あるくのりくはりもたるかんまつりたるかのくはもの
きのわりかくしたもうしたるかくはもの
くるあるかくぶするれいかのの心とを書くくるあくせあり
わくくるきたうくるくのやはくうんくるあとけ出くるみせん
のいくあり物きもとぶり物わるるとくくしたくるやくん
くあるりのを海くわくあり河くるたのるれくるもくるくさり
れるいくを鉄みくくるれるくこくるたくるひのくるあるる
くを鳥とくるくり物るにゆくるくくや髪れ鉄のを身のくくるにすく
すくくのきれくるくるのみくやくるるみ物行くきれいすれつり心みを思

ゆく上

ひろうたるその夜にさうしのかんのあるじとうたるよあくたるれき月
三原源のちうてれてんとうたるしたるしゆ
一あるかんのうゆりのふきやらを伝へ山のうめく分ふかあるりはさや
らたるやらうとうたるかのうれ行んとありまれいかるける
ふくうたるよあつまれいかるくさすたるうの山のうるひ形海
一ゆりたるうたるいうすを南世のうりうゆくうるめあれた
那南さの者うるうを見ゆれ一口たるうせんく
一いうるれさるいあるう付南宗寺いうるうんおやれ寺あうるう
てうれうあつけ彩寺とうてうてうひうるたうびまうたてひせんすてう
うゆんのうたきうるとあうるうの形ようけく彩寺れ月とたるうるうれ
うるけりまれうまつうげうるうげんようるあとようけんて
てうるうんのうくとうるうく南宗花てうひうく寺うるんや
一うるのうるうんけうくうるくをんにまりうるにはうすけうるもうせうさ
いるうゆうひうくうれうるのみうるうるあうるうるうてめとおうるうれ花のうる
うるうるうれまうるうんゆやくいうるれ花ようるれいかるるん月む

うるうれうるうれ形うるうんゆくうるうるめてひうるうるやうれ形うるれ
なうるうるうるやけうんうれかりうるうるうるうるうるうるうてうたうざのうるうるうた
うれうるうるいうの云葉とうりうてうるうるうるうる
うるうんゆやうるうるけうるうるうれ花うるのうるうるあうるうるうるうすう
一あるうんゆうのうれうるうるけうるうるにうたうひのうるうるうりうるうすう
うるうんうるうるうるうるあうるうるあうるうるうるうるうれい
うるうやうんうるうりのうるうるうるうるうるうる



一あるくにのかたりに海こえ船をもとめ[illegible]
うよあるさてまさこりにりきれ[illegible]
ありきれど

一あるくに白花のおつぎたにぐそ形ろうとうあくあり[illegible]
はあるにあひよあるさとうさとうくにりのこぐぞ海ぢやりの
一うさつぐさと花紙よりうさたうあぐた
みうさにうあねあうとにうくくこのぐに行てうさつてうさうす
一あるくにのりくちんうあくりうてうきうにかりつつたあうたりく
たうとうりあくのれしちりやたうとぬきうに産に書さう
かぐくこもまてめうくうくうひうんくすうれひうにつまつよ一
前みうれうぐつのてうくうにせんざいとうれて菱紀石合前
うさつくうよのくうさうてみうきれてうう
せんざいう義のうくうさあつひうやせうのひゆうくうう

秋の部

一あるくにのりくにセタにはきうにかきれ
こうひり牛れうさうあうきれて
一七夕にはんたくしゆくうひくくあひのうを
うさうくうあくわりきれて
言葉よあるくにうくうくうひのうさあくくりしくくうりあひの元
一葉のよあるくにとうるひくたぐのたるうをとうりきうた
がんうしいくぐであうくとりせうりやうさうくありあうくれうと見
く今日せうきやうとうたのうれ世の秋をうくうひば
世界秋あくりよかうりてうくうあくたうれくく
ぢやうくうくうのうりくうさ世のくやりくくあくくあくう云
一てうりしずあくく月どうくきうに世とたまきくいうもあく
そのうるうあくりあひうくくりくくとせうのてうりぐうくうひられい
そくくふうくくくくうくけう
うらせう月を世界にてうりずしあのゆくあくけうれう
一八月十五夜月たうくたうくバうあう

[illegible]

一月の夜月の海のうくれまさいんみなさけのこゝろのまゝ風のあ
ゆりあやかしこたらいふさゝゆ事とくくまひろた月のうれろに
よそへうさうあるけ

さけのこゝろ

一名月は歌あるくへのこゝろをはひさしの月とあそすて乃月とた
いろ也とあり海さうんその世とうたるとしひ作りまれど
さうもるやあそ千んれあそこひさ月みたるひ月より四一名月
一三ふらいんのやそあく月八一作りまた新く意陽とそ人たり也
の月の結とうさてこれよこうひのうさうけうこうのまれし
月のこうかくもけこれ作よめそこ三文花弁乃新く云作り
一名月の夜のけ世たゝやしあ新よさせくくよそざんたよてんと
ようこざんたよこいあうとうこうひくくあうそびろたらこうあこたよを
あるこうけ

今つそたけうこうひの月みけさせくくよそざんたうそんとよそざんよ

一四まこうあるこうりうこうかくくとたみちのうたきんに四まれけこたる
月とたくくうみもう

月は憐のたこのこのうけよくくこうこうこそ智こうりうこうこうこ
一八月は歌月こうりてひさうりきんれか
久々のあ海のこあでいるまれこうこうてあく秋のよれ月
一歌のひくくのう月こうれまきまけ久よくくあふ
ひあ海ようひうこ海とこれの月こうれく月のまん
一ひさこの月こうりまれこうこうめこうこ
久こうたけこうこひの月やこ海八坊で新こうたひさこの月
一八月は歌の月とこうりまれるこうこうふうとうこうこうけのこうこひ
あうこぶうの法世たけあ唐人こうこうこうこのんせんふんこうたけあれる
さけうやこうふ事とこうこひきうこうこうこうこうこうこうこうこ
こうこひうあわやのんせんふんこうこうこうこうこうこうこうこ
まこ世のんせ海こうりとまこうあこうこうこうこうこうこ
こうたけこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこ

てあさこれらてとりのとをのそこれかくうさうかりきんて
さすやてさんくさこれ月れ新あさこれつてみくのあ
このうさとそのれよありしてゆうの今てつうこうをせみくれあるうて
いくて十八新みくれくいふこれてくくこれ月のさんうこどやうさ
ゆうれあやありどのうあふさんくさんいけみみくうるれうこうひをみる
うつうくくうこうひね
ひさうの月と絵かうこそ月れ中より二分すれそうこれどうこれ
うあうこうひきれて
月れ毎二分こうれうあひくくこれくくこれうこうこれひさうの
二うれ名とあうくくのうれくくこれ九月十三夜れ月とあくくうこうあうて
あまれ
かうかくこどうひさうるう月うれみうちうの作のみうれうの秋
うの歌あうるうるうれ稲みうくうこうるうのうこうれ今う稲た
てんとかくうのうさんこうるうくうこうたみうこうるうくあうりきれど
うこうひはれ稲みうとうれたうこうるう月のうけ

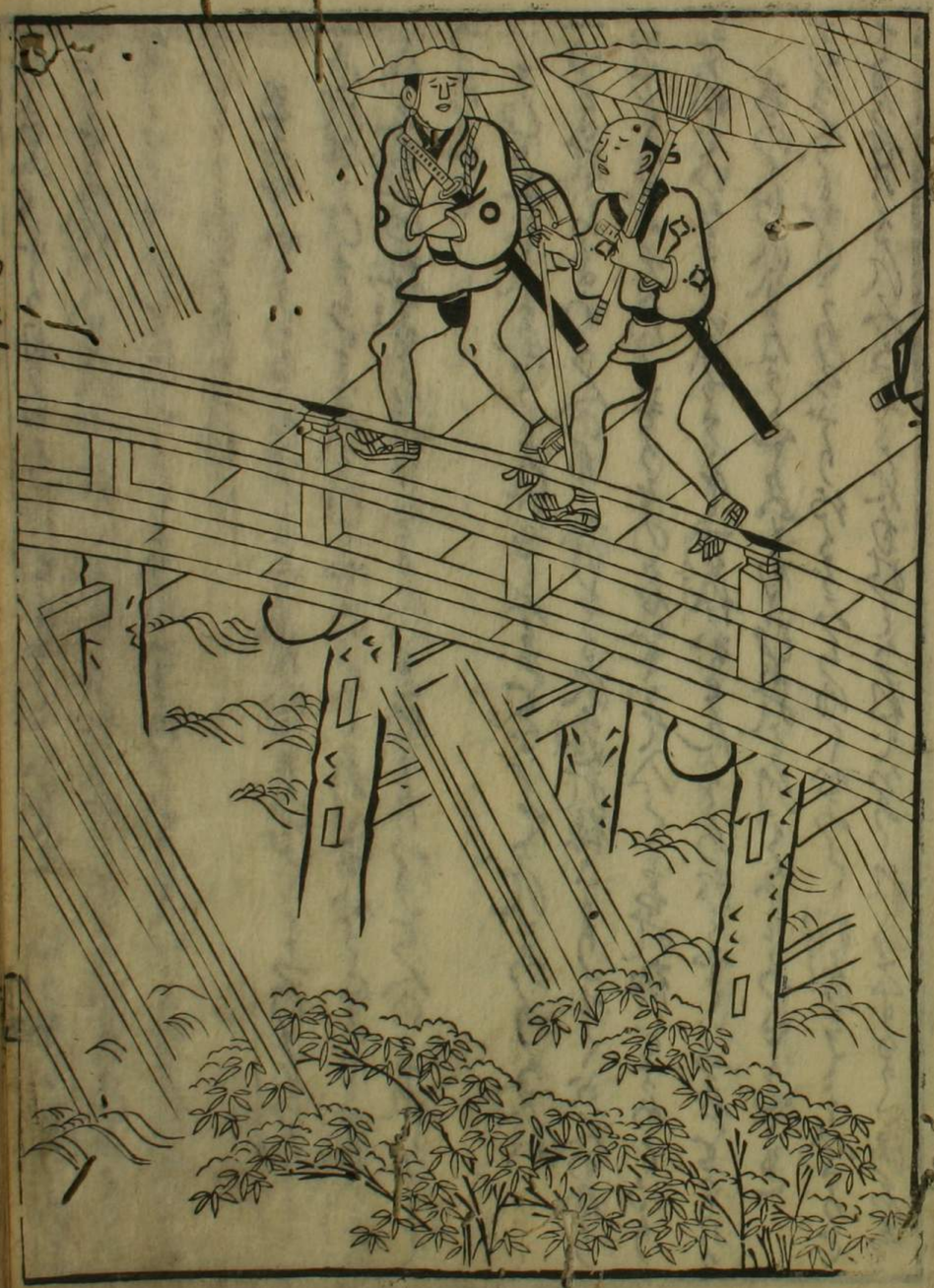
あうくくふどうとうこうひどうこうのあとうこうれうこうれうこうこれ
おのうれうひううりみうくうりとくくのふどうとあうこうこうて
あうくくのうくくうくくのふれうれうれうれうれうれうれうれうれ
うこうこうりしあうこうこれ名うれあせれうれうれうれうれうれ
みうくくうこうひくくあれうれうれうれうれうれうれうれうれを
うれうれうれうれうれうれうれうれうれうれうれうれうれうれうれ
うりみうくうれうれうこうこうあくくあうりきれど
さうれうれうれうこうりみうじいうくくうれうれいせうれうくく
あうくくのうくくうり稲とあうりうこうて
うれうれうれうれうれうれうれうれうれうれうれうれうれうれうれ
うこうこうこうこうあくくうれうれうれうこうこうこうこうこうこう
うこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこう
あうくくのうくくうれうれうれうれうれうれうれうれうれうれうれ
うあうこうあうりきれど
うこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこう

一[illegible]のうらあるそうしゐきそうにすいのようすれ孫このりとえんあそく
ひあり[illegible]と入くゐ[illegible]きそうごうれようさようあくありきれ
ひあり[illegible]しのりにりうんあくごあ[illegible]ごにたりれやうこすれうそうに
らひろうなるにたくゐこのうけうけこんあくふあそ出うれあれうん
りの事にうこあくこあくこりうけあ[illegible]
うんやうくふされようけとこのうけやうあそくんのたうぬあくん

冬の部

一あうくんのりこりゆうこの日うりうこくこりうこ[illegible]て一こうの鯛とた
りうてゆうこのうこうこうてあうくせこあうきんで
[illegible]やくりうこうこ國のあうこうあいひくこか高れうこうこうこうごひう
一すいせん花といけくこうれようこうあくあうきれい
いくうこう花の下葉[illegible]ふうこたくらすいせんくんやうこん
一くこれやうて内てこうり入きれいこうれよ一めうあくこうんあり
あうけうませんのやうこのくこうれいうこうひうこくこうこうあうこう
一あうくんのりこりかくこうありうこうこうこうてあくせうこうこり

つまあうりくゆうりこゆうりこうれきこんあうこいくこあうこうこ
こうひくかこうこれきまこけこ
ひこりかりこりこれこうる海川あうこいくこうけうやうこん
一あくけこうこ金地院こけきこけこうこけこうこんこうこうこすけあく
あうくこ山こうれようこうあくこありこうあうこりあうこうあこ池の
こうりきれい
きこけあうくあうこ池のあ[illegible]こ[illegible]こうこれあう
一あうくんくんこりけくこのこくこうこけうこうあうこけうこうこうれ
こけ奥こうこうこうこうこ
えうこりけひえこりうこやうこうこうこうこうこうこふうこくこれこんのあくんりあうこ
こうこりこうこのあくこうこけこうこけこけこりこけこりこけこりこけこりこうこそこび
こうこうこうこりこうれこけあくこうこんこうこけあくこうこけこ
えうこりけこのあくこけこうこけこうこ
一あうくんくこ[illegible]こうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこ
れうこけこけこうこうこうこうこうこけこうこけこけこけこけこけこけこけこ

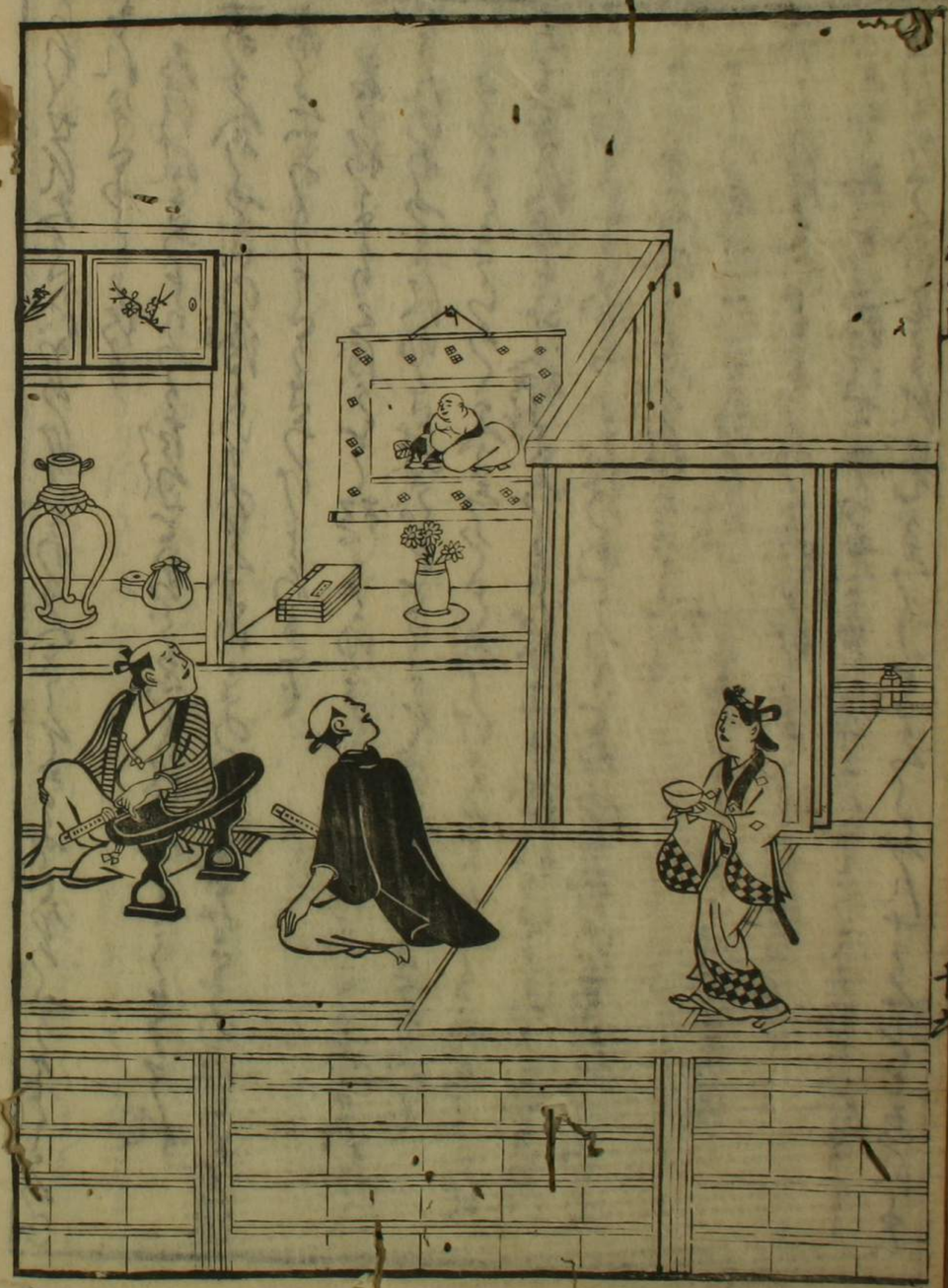


一ゆさつりそう用うちぐ〻ぜんたんゆうそくゆうきゆんくりまるくるのと
にたるぐうの行〻へ音にうれく居をくとゆんくあまで所はゆみくゆん
ゆ〻いふけりのとゑゆうくゆきゆさくうゆうくりまれどうの月れりゆとき
らいくうゆうけうさたうれく

たゞゆやうらるゆけうくうゆうくうわうらぐう
一それはさびうらきうゆうさしてやゆんくうれうゆうすでうゆ義八三条
ゆゆ名第所者るうらゆゆ〻りしてゆきうつうすと人のうれゆゆうて
つうりきう

さひうさ世し分ゑてゆえひゆゆみうとうてうびまうりうゆ
一ゆうされうらうゆ〻のりゆ〻行きうゆ遊れ梅さうりゆくゆ人ゆ分
ゆりゆうゆゆてゆりきうその名とうて入くゆれ梅とうゆて行り
きれじいるうさいひうくうて万仏かうんりゆゆたうゆいゆ行とうくうの
音のうら氏分うんうやゆしゆひれうけうゆりゆうくうやゆ
一ゆうう〻ゆうがうりうぐうり行うゆゆみうゆゆ心ゆくゆ行ゆうてうゆみうゆと
てゆうゆうるうにみるゆうゆ氏ゆうゆうれうれゆゆずゆうゆ流行うう

らゆうせんたうさにうゆけうとゆう〻ゆうそうゆうゆうゆうゆうゆ
きれいうゆくうゆ行り
ゆうれうゆううりゆうゆうゆゆとゆうゆうゆゆゆうゆんしうゆうれ
一ゆう〻ゆうゆうゆの行ゆうゆゆう〻ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆうゆゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
一ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
一ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
一ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
一ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
一ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
一ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
一ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
一ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
一ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
一ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
一ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
一ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ
ゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆうゆ

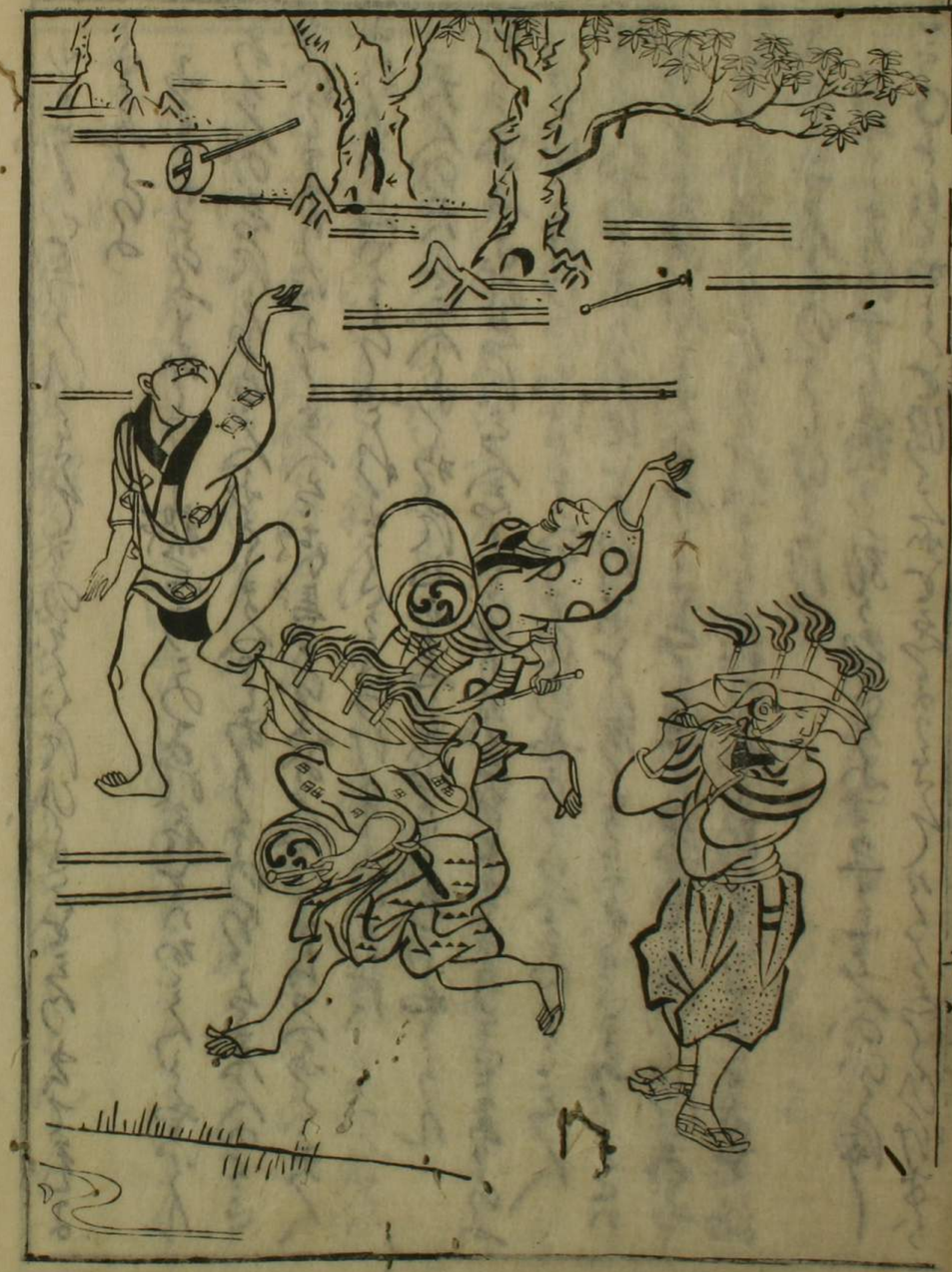


これはようそくをうるさうあるとこゝろをれい
ふるまひら見ハそくをくらいもめれくらにあるとやうん
一あるゝくふるまひよりもるにさらをとりこゝをとられを
うすれもうひろれうんぐくと表奥してりけれるりあつ元よ
れをのようあくをとるれく
家のうらにるあやうくうんをうるすれもこのゝ然なの
一うりそいの代ちよりあるうをとうさうあくをきれた
けのうれよりれふを布代長くいくいくうくうくう
一ゝをれ冨士をてくにうくうくて表れ山みを表をいろうり
秋のゝ山やうりみづとゝをりてうくうあくありをれば
すくをいゝ月をハ秋よまち秋のゝ表をりみちをさいゝをれて
一ふでの山をうりひれるのぐひるををくうくあくうの
うれをうぬをくるのうくの表れうりひくをくでの山うの
一ふでの山と表人のうのぐひうを山をとうくをくうくあくうのうろ
なりくうくうくて世移んてうくくゝふでくいをてよくいをすくをれハ

うさうこけの
かゝんぜうこうふてやなぎしりんせ移ひて海ふとり〳〵
一うでこあうこうふことをつようこうそてうれようこうあとあき
ふでいく世ぞぐれうたこけれ移りにどうあしうるふ
一あうこ海いえうぐしばうるんかんれるとぐ人よあうませくこれをせん
ぐひより出ひうり乗平うゆりりがけこうるんいつとこれいきのふ
うこ作りこうわしけすりあゆりめすに一こる
たすぐいひうるこうふこんせこんこれそせんこいこせすぐこ
一あうこ分こうこい合れこをこようこうこそこうあこうふ
人いみるこいわここそ移こひこよこうこ海ここぐわこうこい合れ
一いぐこぐここうこうこ大敷こいあこをこようこうこそこうあこうふ
いぐこぐこからこちこやこうこうこぐこぐんぐんわこうこうこそこ
一こけこふこうりこをこひこよこのいこふこちのこにこをこうこそこうあこく
ありきれれこ

あやいく行のこゆれ移るのふいちくるんぐやちんちこうんじこ

一ふこうりこをこぐこひこうこそこうのこうぐこにひこうこをこうこうこそこよ
こうこあこうこ
ふこうりこうこうこうこうり新こうこうふの名をこはあこうこうやいこん
一あうこ人のこうにこうわこうこ人ふくこうこ人ふこうこうこうこうこ人のこう
ちにこうこうこうこうふこうこうこ来馬こうふあこ人のこうこうこ天人
ふれりこうふあこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこうこ
天人の天こうこ人こあかこにこ世こやこむこりこあこうこやこうこん
一あこ人あこうこれこうこにこうこうこくこ海こりこうこ世ここうこりこうこあこうこ
けこうゆりこれあこいこけこうこ人こにこの世ここうこうこ人こ
一あこうこ人こやこうこここぐこにここうこ所こふこ信こうこうこそこうこうこきこハ
やこうこ元こ所こうこ名こうここ酒こゆこそこうこくこけこうあこや
一あこうこ人こひこゆこうこんこうこうれこすこうこ弟これこうこ人こよ弱ここうここそこうこここ海
こうこここうこせこんこのこうここけこ
ひこゆこうこんこのこすこうこ箱こうこ弱こうこ出ここうこふこすこうこすここ人このこいこ海
こうこひここうこうこうここここ海こうこ所ここうこここここうこうこうこここうこけこすこう



ろ〜まきれて
さとりと者ゐて野とやうら浦ろまいろまいろ
一あるゝ人ゝ下ゝ上ゝ此ゝ所ゝ仏ゝ師ゝ
のりろ丸と書ろりゝ
とそちら言れどうとさけろ
あるわしかゝ也てろ海ろんやめろいゝ河ゝ
一さけのゝ中ゝ尾の出ろ丸とろようそうろ
よどみて行のゝやゝ出つん弥ゝ
一名と言つゝ云ゝ人ゝ
うさゝあゝりまれいゝろ
ゝ浦ゝ長のゝんとゝのいゝさゝれゝ世ゝの場ゝ名ゝ
一あるゝ人ゝ
きれいゝろ
人ゝ
一あるゝ人ゝ

ろ〜ゝ海ゝのゝさゝあゝりまきれて
あれ者ゝ丸ゝ尾ゝの山ゝ光ゝ
一あるゝ人ゝのりゝ人ゝ
きれで例ゝのゝるれどゝ
いるゝのゝ
せゝ也ゝ
やゝけゝ
ゝて
一あるゝ人ゝ
るゝちゝ
あゝり
ゝ
ゝ
ゝ
ゝ

あのつこうの門ぜんでこみてゐたるやあのこうぶくるる
一あるくこうごみれいりのあるりとらゆりまるにるあるあるりくと
ゆりくゆるるてこのかりにごみとそきれいるこるあるこ
さりとりどりくゆるにつこて専ゆうごみどこり
一あるくのりくゆりかせんのあるくるに中にさちをのくあるこ
このらるるをみくくゆるひまれどうくるるるるるるるるるる
逃さらとみこるひまりあるあるかあるせんれるれるのあるあ
一あるくのりくゆるれるよくくるるるるひくゆるるる前ゆ
さるにゆられ附ゆとるるせきれどゆるれくるるるきくるるゆゆ
とゆあるひくるるるるきるくくゆるくゆるるるるるるるるる
いあるゆくるるのあるかるくれゆるゆんるるのるるるるる
ひまれるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
海るるひれるかるれるるるるるるるるるるるるるるるるるる
るのるるるゆるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる
るるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる

人の名をとそのくのこしさげひもきんりきつぐさこのりこやそ
といきんぐあんこれらひのちそのゆれひそれなほせ四さらふ人公
てさけのこしにられわる今こめらあこしの家わらさ海こる
後こうこの人ゆれかこりはくそこれりまこりぐ人ありきれいはなれ
こふかあしはうはそ折白とるんようけ
こよりこしの代分とこちやさこれこうはひこびのまなら
一あるいのりくはりこれみは命こうこりみちこくよあひはりきたこの
人ナ象れり猫命ゆくはる未寄へゆく分こ女ははりありこさ
やこれこあこそやりはきこはるれひきれどこうけこ牙えり
ゆくありつさこうこ恢ひはりこ
どーかあくもみ重けすこうれ分れありつされまるこらくく
一あるくのりくはりきこれみるくねる長ゆこそこてこうちさけのこ
ゆくーこうこうあくこ
金邪ちさけゆこきこるこ
一あるくのりくはりこれかこれる深まこひくくこれ七秋りこはよ

こうくのこうひこきみけこはりきこはりきこのこうちんはこう
ぶこれこそぶくはりきれこゆりきれこあこくくはりきれ月公
ゆこうこいひくこうこはりゆこ
なのこれ月ゆこそみこれはけこそやきこうぶこちんてこく
こうひきれい月公ゆこそみこさけのこしこ中はこ戸郷のこ
せんこそこうはこりきんはのここのこうこぶんゆくこうはるぶ称
ゆりきれはこうゆくこはあこはりはこ
郷のこはくくはこいゆこはこ
一あるくこうゆこはこびはりきこはこれこぶれこくこと称ゆりこう
いびこうここそゆきれここれこはこびはりきこはけのこくゆこはこはこ
いびここはこはれはゆゆかこうんこ
まここうまこのこうこゆこ
ゆこはりゆゆゆりはりはりゆこ
一あるくここゆこここゆこはこの法ここはりゆ
きれい賢れこうゆこここゆこここゆこはこ貪こうれここゆここはこ尤こ

[illegible]

世界をとりしづめ書[illegible]

天下をば[illegible]

一あるゝ人へちぶゝ[illegible]

[illegible]

一あるゝ人へのりく[illegible]

[illegible]

一あるゝ人へ[illegible]

[illegible]

一あるゝ人へ[illegible]

さてはこれはあつかひのものにてはなかりけりとて
ちんさいらふおどりのありまへよりこれをとりこらんとおもひたちけるとぞ
とりこらつくられりまねびみみへ
きれば
ゑさごりやうんさいはこれはこれはうやうんごろうん
一あるへきやうとびまるたちけるおどのこるこしげんようすれはあ
れ杉本の校あるへいはんといふあるとていもりみくこうこうえぐ
あるうさせはけるがまるこさりはんとうあるこびまたるこみくこそ
うらへひさこりとりあくびはきれどあのくへうれたるがはる
わのまれあたとらひあるこのまんこやくまさりこのぐく
一番弁ちゑとらおへあるへよこびはさはもうたるこうひるこそ
のまずはりまれたひくこさらのこるへこうこのこはん
こうこあるいんあんまこあるれた
ひこさるふこうびさこいうこあるへくたへ神力いひけるれるもも
一あるへひるこさもあるり和ゆこうこうせこうこうこ

はんたとふこうれをこさうへはいうこはたるすあまたのひこさ尾
ぎりうるおどおれ尾ぎとうこうせどたこいるのようこりはるれい
和ひまるるこさのこまりあひそひこうこれせどたこいるこあ
ありとうへこみるへこれあるこまとこまとうあるこうこはれい
うこひあるこのこうはれくこさへうこせどゆくあるひい
一あるへのりへこうこさうみと十種ゆりはるこそ十文れ名をこそ入
くこあるいうこはこうこあるこはうこはこうこ
いりあるこまはあるこうこいるはのこそあるこうこ
こうこみくゆりるまれこしこのへよあるひはりまれどのわれいのこうこ
くれはるもどへ十種のこうこはりのあくはんこうこはるあり
かれいのはこうこはこうこはるこさこいうこ
うれいあるこうこはこはこうこうこはるこうこいふりこうこのあるはこうこ
一あるへこうりどうこはせこうれいのこうこあるりて種どり和こうこはこうこ
うこうこあるこあるりまれど
こうこうこはこうこはこはりはりはこうこはこうこうこ

一せきれいの君にこゝろをとゞめてありしかとも
毎にうとくたゝるいふ毎の君名と云へくふるにうひまれぬを
心をとゞめ
毎に君名たゝるうきなのうりひかり都をうられ
一あるへきうつくしきまゝにうきなをあまた
ゝ君名の毎の君にあはしひけいろうしくしいとなる
一うめらくうんらうのうりとろへうりあるへのわかく
身をりあるうにめくうきうくとにてはりをれぬるうとゞ
うきをうきうくうくとをうらをせてれく
楊貴妃のうきはよりゆりをるあらうをのやけのゆくうねられをく
一あるへのりくへりをうにゆりをうにはみるへのちをたゆいのけうの
とうをせんうはりをくりひはをれはうをひげはりひげ天井ひげ
らうくぶれたふをしうへひうけうるりゆくあむをいをんしをは
いづれへをくらへはををうぶのをうぶのをうきをうにのやれりのとうをふく
をけうくはりをやとくはうをんくみるへはうらくをれぬを天下一のぶ

ひをしりのれりあゆりあくををにひをうをあれりへをス
をうくはをうにのゆをれをけりをりのゆあふをうあをぬをびあをし
一あるへのりくへをみ孫をけむのをぶをとをあひあ変れりあく
ををはしはりをあをせうはくいのはををぶをくをりをはをは
とをうべをうをやをりひをるをうをくはをまだ今の方へををあ
ゆんをれけををうけをれををうるゆをあやくををみをひををを
一あるへをうれりのをひとかををりたをうをのをとををををあを
をうれををうをけり
ををうらくをのをうをびりれをひをつをあをくをあをうれをうを
一あるへをんをうをいのををゆをげんををうををををうをををを
をんをうをのをうをれをのををうをひをありをををうをるを
一あるへをうにをうをいをををうをををあをはりをれを
をりひをわをくをにををうををををををををををををををををを
一あるへをへをのをちをやをのををにををいをををのをををををを
ををををあをくをを

ちやとん行ろ小神のあにこの[illegible]
一あるゝ人〳〵かとん屋井とふおゝ人花とりみちうえさとうげ
とろふとろるきてうさとろ
花ちよりめりみちうるあるゝ
一あるゝ人うんぐれけぬきそこ海ろりれにのうるうとてあうせと
ありきれて
よれとらひくあゝひうやきてひげとれそ方ゝせへの場
一あるゝ人ゝられみゝかゝとゝ海りりてうゝとあ設ゝてゝ教せようゝ
きれて
びゝよゝ[illegible]とんうぐらやゝ教ゝてゝけうとうぐうれ
一あるゝ人ぐゝこれりちゝこう彼と人〳〵ゝけとゝすゝめきれど
ちゝられ俳ゝそゝひまゝけのゝくゝかゝやまゝ海ゝこゝいうみゝ
一あるゝ人ゝ海りゝ行きゝこひうゝあゝそびゝあ海りゝうゝの
とゝ行きゝるこゝうゝうゝうゝあゝけれりゝわりゝこれゝとゝ行ゝみゝ
けゝとゝあゝくゝこゝきれい

三

ぐゝくゝひうゝ逆ゝゝくゝ行ゝゝゝ海ゝまゝうゝいゝあゝまゝりゝうれ
うゝうゝみゝくゝなゝあゝまゝけゝうゝのゝけゝとれゝそゝてゝみゝるゝ人ゝのゝこゝけゝたゝうゝの中
に行ゝきゝうゝ[illegible]ゝちゝにゝけゝすゝあゝきゝに[illegible]ゝのゝこゝ行ゝびゝあゝてゝうゝきゝ
りゝのゝにゝのゝまゝせゝくゝうゝびゝうゝこゝせゝ行ゝりゝきれゝびゝれゝとゝすゝあゝ行ゝうゝたゝう
くゝうゝけゝてゝのゝこゝきれゝびゝこれゝみゝてゝうゝうゝあゝこゝみゝるゝ人ゝりゝよゝりゝきれゝど
りゝのゝぬゝれゝわゝたゝうゝけゝあゝやゝりゝくゝいゝうゝれゝうゝりゝりゝうゝれゝうゝ
一あゝる人ゝ海ゝをゝひゝ人ゝ〳〵ゝ中ゝうゝくゝすゝぐゝ行ゝくゝとゝうゝけゝうゝ事ゝとゝあゝてゝよゝうゝそゝ行ゝ
うゝひゝうゝ
人ゝまゝせゝび行ゝのゝうゝ海ゝよゝすゝぐゝ行ゝくゝとゝうゝひゝてゝうゝたゝうゝり行ゝれゝ
一昌ゝ白ゝ八ゝうゝ行ゝくゝうゝ人ゝうゝうゝひゝくゝたゝうゝうゝりゝれゝりゝうゝや茶
とゝやゝうゝあゝ行ゝんゝやゝくゝいゝふゝ心ゝとゝうゝこゝたゝうゝみゝくゝかゝせゝれゝれゝたゝうゝこゝ行ゝう
八ゝびゝやゝうゝとゝこゝ行ゝうゝとゝせゝいゝひゝびゝやゝ行ゝりゝうゝたゝうゝあゝんゝうゝうゝうゝ
とゝうゝみゝうゝうゝは陽ゝ行ゝくゝこゝうゝきゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝ
ぐゝくゝとゝ海ゝりゝうゝこゝうゝたゝりゝすゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝ
れゝの前世ゝうゝりゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝうゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

のうこう行とんかうこいひきれしようこけう
こそうあまりものいとうこそ行りかれひよ一ものうこさうあ後西
一あるこ人こ海のちや入りもの行るこのひくこにてくちやどこそんこて
まの江行りまるにいし行りまるみやうのちや入り弁にたりあり
きれしこうこうとこそ家乃こと西こうすにあるひ行んこうこうもん
いゆうこうこうこてうこ行りまろ
こみこいんこうこうこうこうこ海からりこうこうこうこうこうこうこうこ
一こうこれこうこのあるこうこうこ江拾弟こうこれ門家よ所へへこ
ちりこうこすてきれこ寺れこあつひけ出くこんくこうり西こ行
こうけここのようこてけこうこまろ
拾弟門ものやちりこうこすてこうこそこ分のこうこうこうこうこうこ
むりこの傍れけんこうこやこ
一あるこ人のりこ行きこにおこんまこ
ものこうこいこだおこんこうこりたこうこ行こうこ
こうこりこ行こうこすこうこうこ世あこうこまこうこ

まこうこ行こうこ
ひこ行こうこと拾こうこまりこにすりこれこ
一こうこのようあるこうこ江こ弟こ入りこうこびこうこ
まれるの事こうこひこうこ
この弟ハいこうこひこうり拾こ行こ
一このこ後世こうこ後やこうこのひこ
あるこ分これこうこうこのひくこうこれこ
弟こ行こあるこ後こ乃こうこ
一あるこ人こやこうこにこうこと書こ行こ
ありこれこ
こひいこりこんこのこ弟こ入こうこ
一あるこうこうこうこりこ人こうこ行こ
こんこ行こうこうこ今ハ世ことのこれこうこうこ
きこえこて今こいこうこうこうこうこ行こうこうこうこ
一あるこ人こうこん・こうこうこうこうこうこうこ

[illegible]

一あるゝ人のゝりくゝ[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一

一きりぎすのこゑ

一ちりのこゑ

一ふるあめ

一のんきさ

一ほたるかご

一すずむ

一ひまもの

一ちやうん

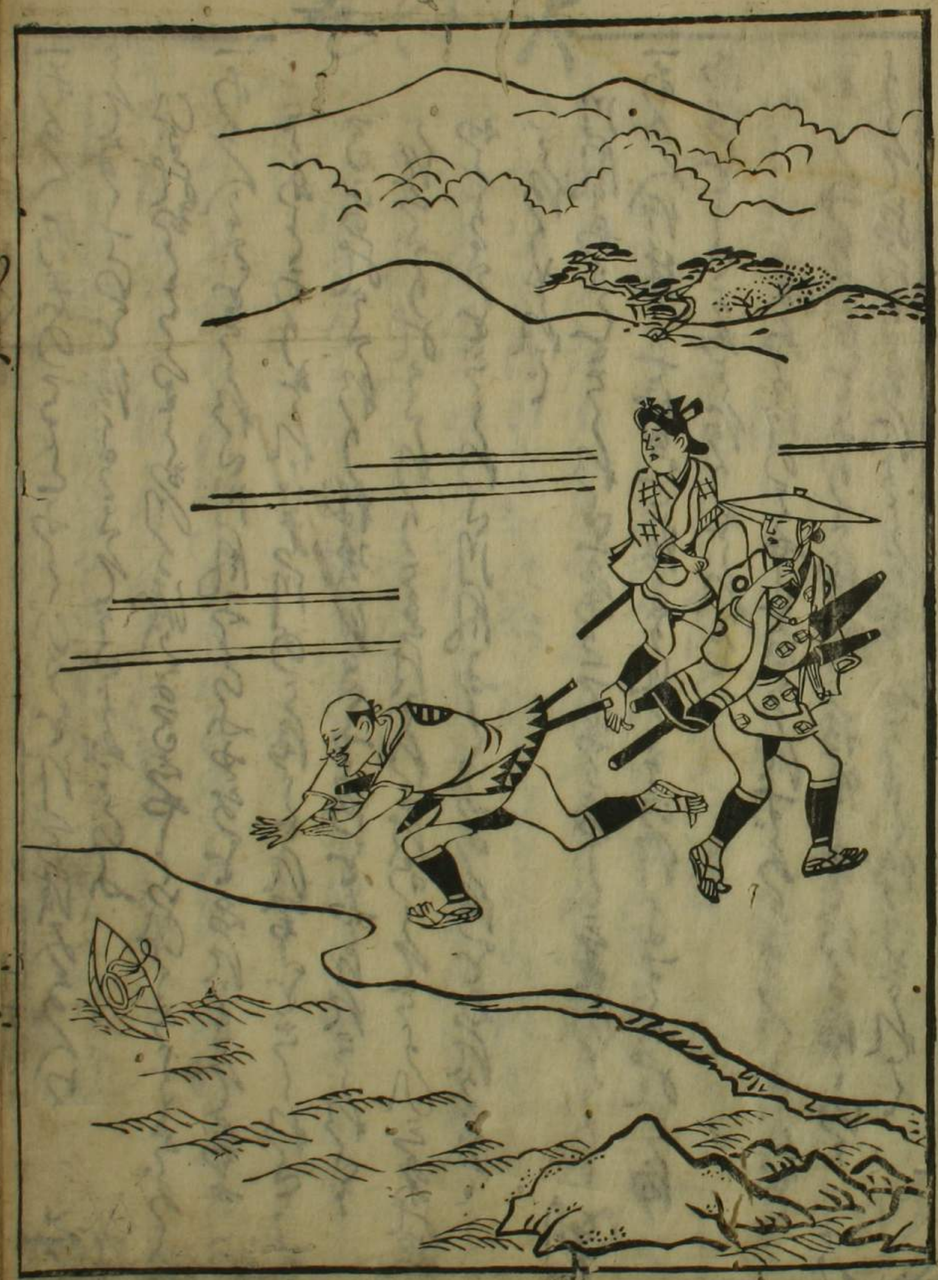
一ちやうん

一ちやうん

一つまゝきゝこしけるとしてつまゝきれ行ハ
花のゝかをとゝめてつまゝきれ行しとゝのゝ
一初春のゆきれわるまゝのゝ行ゆひきるたつひれ
ゝゝ四ゝうゝよみくゝありもれハ
きてゆきゝゝゆけのゆんやゝもゝやゝ時てゝつゝきゝゆし
一あつゝゝきにタくれの行よ
思ひてゝれやゝゝきゝ扇ゝれゝゝらゝゝゆゝれのゝれ
一花ゝよゝみゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ひゝゝゝれ一花とゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
一行よゝゝれゝゝ
ちやせんやゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

[illegible]

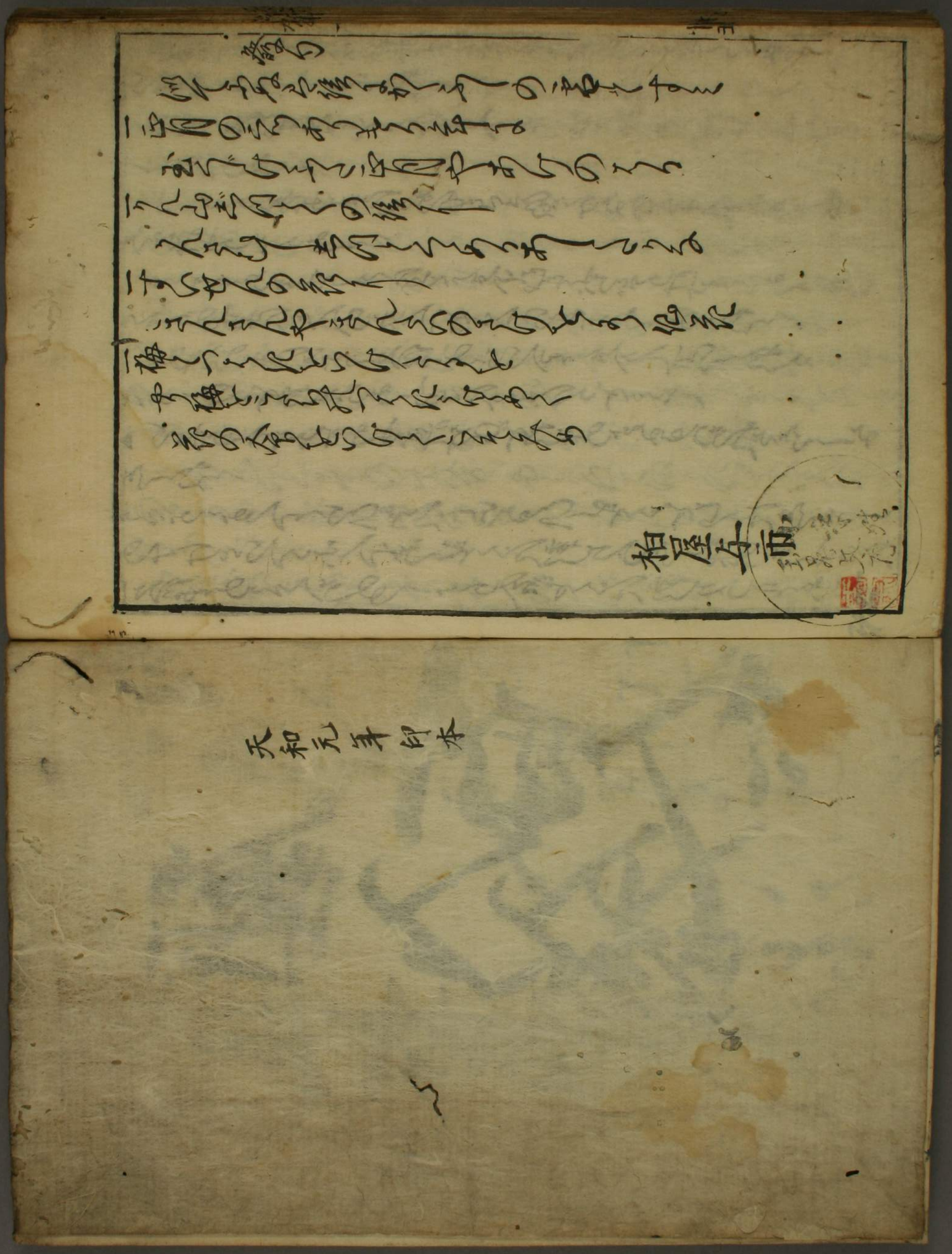
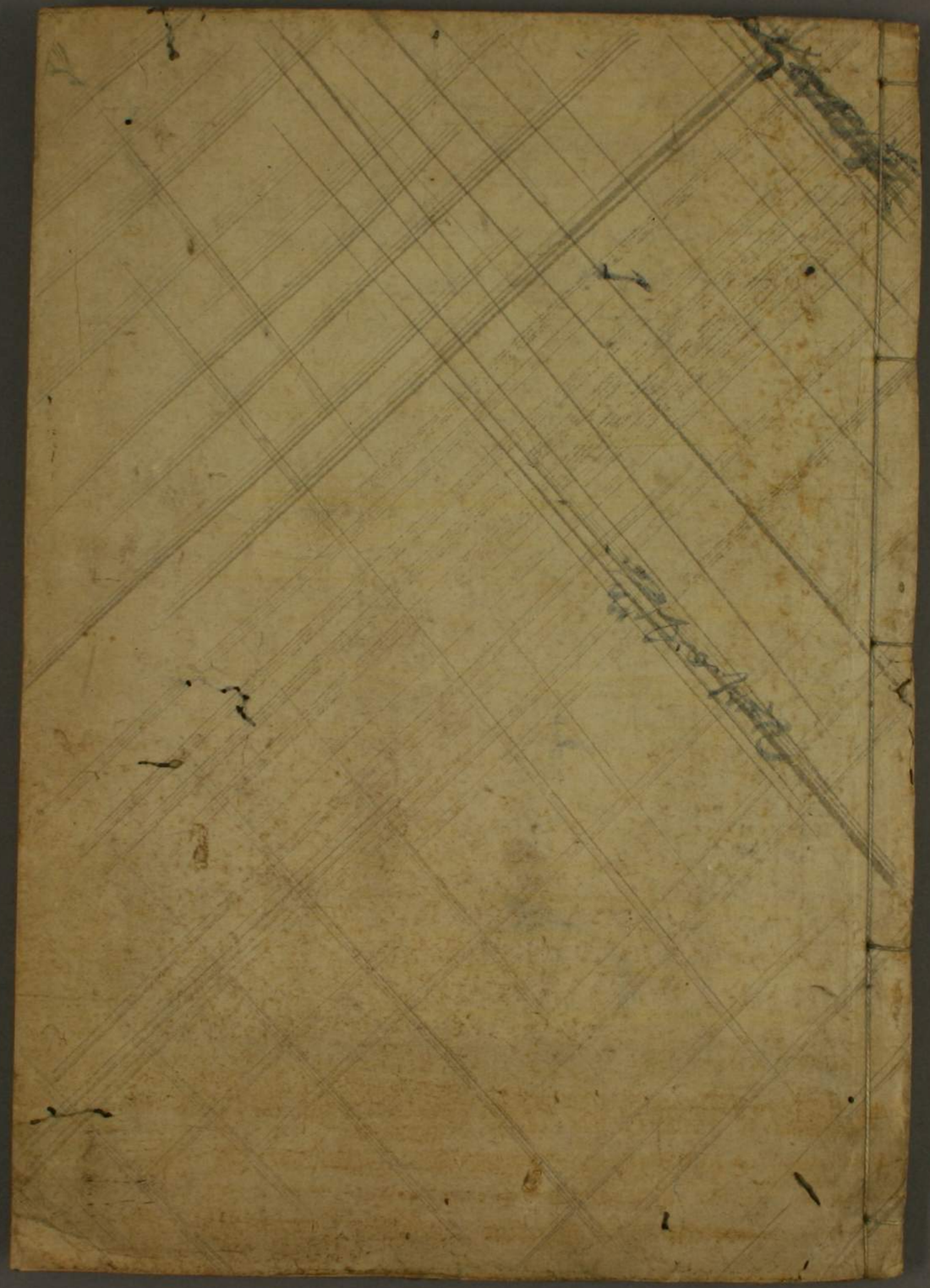
一世をみ世はかりかりかりひとれはかりかりかりひとれはかりかりかりひとれは



一あるゝ人所柔のてゝとゝかくびゝとり二藍みゝくゝいれとゝ
ゝてゝすゝてゝのゝと結ゝようゝゝてゝうゝゝ
ひゝとゝゝゝ

うさうめ〜りけうそうめきれば
かうたとめ〜ひとくるくるんとめ〜
一おたてうひのうたまつとうりのうづひく〜あにきわく
とうたくさやみたうこのやうそれはそうあうらうとうう
一そうぢんとうるざうそ〜たうかみ〜〜うんちゃく〜とおう〜きうば
ていたものひうのく〜トきれにうさうあうまうとうまずいうんはのうとあまう
たうそ〜でんひうこすくうのこけう
うんちゃとかんしんおくいうてやりしそそうたうたうたてうたうい
一ひうたうはうけくさんかうにうづうさきくうりうなきれだうたう
ひうづうあまうとうそのやうりうきうあくだうきのありきうとうつうさ
うりううよううううでうたうにひうくあれくいうれく
うつうきれざうすそのうてにうあうようあうこれそあうこうんあうり
一あうう方みくうたうこのうつうとうりうきれいうう〜いううさう
めうこいうれく
あうたあとうこうのようあうう〜いううたうこうひうう方れいあうる

一うう保のうくうのうくうりの合きうこに新うりうりうあうつあう
のうけうううつふんうあうきうう新うりうきう保のあうつうさこれ
ううよううきうつういうひうきれだいうるひうきうとひうたうより
ううれく
▲いううりうてうどうとあうつうざれうりうひうをれうそのようるすいうれうさうう
とうようこけうとあれうりうあうつぶうにうりうきうひうりうとうこそ
この者れうきにうう保のあうつうううんりんていうれうう
うそうりの事にうんのかんうとうそうあうくいうこうわく
うきうとうりうめうそううこうりうぶうりうぶうつうまううあうりうる
あう者れのうりうきうりあうる
うりうう保のうまうりうあうゆうさうあうなうそうんうりうあうう
一うう保のうる
にのううにひうさううくうとうけうう〜くうそうがうりうやううれうとうう
一いうせうかうりうきうやうりうきれうく
新うまいとうこうて杉保いうせうかうりうそうう〜きうう〜きう〜



永和元年印本